ごか

2025
4月号
No.916
五霞町 広報
publicity GOKA

五霞中学校謝恩式
サプライズゲスト　～ネコニスズ～

誰もが安心して住み続けられる町へ

昨年11月に発足しました第２次石破内閣におきまして、その政策の柱である国づくりの基本軸に地方創生を掲げています。生産年齢人口がこれからの20年間で１，５００万人弱、２割以上が減少すると見込まれる中、人口規模が縮小しても経済成長し、都市も地方も楽しく、安心・安全に暮らせる持続可能な社会の創造を目指そうとするものです。

特に、人口減少が続く地方を守り、若者・女性に選ばれる地方、高齢者も含め誰もが安心して住み続けられる地方の構築のために、自治体の自主的・自立的な取り組みに対する支援が大いに期待され、本町も地域活性化を推進してまいります。

施政方針の全文は、町公式ホームページで公開しています。

これまでの主な取り組み

ふるさと納税の推進
令和4年度　1.4億円
↓
令和6年度（最終目標）
7.3億円

将来を見据えた水道事業の方向性
埼玉県水
から
全量受水

県内No.1
シン･いばらきメシ総選挙2024
「シン・茨城あげそば」
グランプリ
獲得

子育て支援の先駆的取り組み
保育料の無償化

令和７年度の主な事業

子育てを支援して移住・定住の促進を目指します

新規

小中学校の給食費の無償化

経済的負担の軽減と子育ての支援として、町内在住すべての小中学生の給食費を無償化します。

◆町立学校に通っている小中学生の給食費無償化
・歳入　△18,686千円

◆弁当持参者および町外の小中学校に通う児童生徒の保護者を対象に助成
・学校給食費助成金　1,751千円

新・放課後児童クラブ「ごかっ子クラブ」の開設

新規

放課後や長期休み期間中に、自宅以外で安心・安全に児童が過ごせる場所を確保することで保護者の就労を支援します。

◆**五霞小学校の教室２クラスを利用して放課後児童クラブ（1年生～6年生対象）を実施**

◆**定員80名で年間250日以上開設**
（日曜日・祝日・年末年始は閉所）

◆**運営は専門事業者へ業務委託（公設民営方式）**
・放課後児童クラブ運営委託料　　22,040千円

◆**利用者負担金　6,000円/月･人**
（8月のみ 11,000円/月・人）

妊産婦・小児の医療助成費窓口負担金の無償化

新規

４月診療分から0歳から18歳までのこども・妊産婦のマル福窓口自己負担金（入院・外来）を無償化します。

◆**対象の医療費**
保険適用となる医療費の自己負担金
・外来　1医療機関　600円（2回まで）
・入院　1医療機関　1日300円（10日まで）

※入院時の食事代や個室代、予防接種、薬の容器代等は対象外

新婚世帯の新生活スタートの応援

新規

結婚に伴う新生活のスタートを応援するために、住宅取得費や引越しにかかった費用に対して補助金を交付します。

◆**対象世帯**　婚姻時点で夫婦ともに39歳以下
かつ世帯所得500万円未満の世帯

◆**補助対象**　新婚世帯の新生活に係る費用
(新居の住宅費、引越費用等)

◆**補助金額**　夫婦ともに29歳以下の世帯　上限60万円
それ以外の世帯　上限30万円

子育て世帯向け住宅の整備

継続

【住宅イメージ図】

子育て世帯の転入促進、転出抑制並びに定住促進を目指した子育て支援住宅を整備しています。

◆**原宿台地区（24戸）川妻地区（６戸）全戸３LDK**
入居募集は、５月頃を予定。
詳細は、町公式ホームページへ掲載

まちの持続可能な成長を目指します

帯状疱疹ワクチン接種費用を助成

新規

帯状疱疹のワクチン接種を推進して重症化の予防を図るとともに、町民のみなさんの健康維持を図ります。

◆令和7年度に65歳になる方(他の年齢は経過措置があり)を対象に、2回接種で1回当たり11,000円助成

・予防接種委託料(県内医療機関)　2,583千円
・予防接種助成金(県外等医療機関利用は償還払い)　220千円

地域商社「一般社団法人ごかみらいLab」の設立

新規

地域の持続可能な発展をしていくためのさまざまな地域振興施策を実行し、地域力を高め、まちづくりを牽引する地域商社を設立し、運営していくことで、地域の活性化を図ります。

・地域商社設立運営支援業務委託料　6,050千円
（債務負担行為 18,150千円 （R6～R8年度 3年間））
・地域商社運営支援交付金　7,500千円

学校施設の整備および災害時の快適な避難所生活の確保

新規

快適かつ安心・安全な生徒の学習・生活環境の維持、災害時の避難所として安全性・機能性を確保するため環境整備を実施します。

◆五霞中学校の体育館・武道場に空調設備を設置

・中学校施設空調設備設置設置工事　123,266千円

◆B＆G海洋センターアリーナ等に空調設備を導入

・避難所（B＆G海洋センター）空調設備導入　49,683千円

夏休みこども教室による居場所づくり

拡充

こどもたちの知的好奇心を引き出し、学習意欲の向上を図るとともに、長期休み期間中におけるこどもの居場所を確保し、保護者の負担軽減を図ります。

◆学校の授業では体験できない、地域の方との交流や創作活動を実施
◆教育活動支援員や有償ボランティア（大学生）による学習支援を実施
◆小学５、６年生全員を対象としたEnglish Campを実施

・English Camp委託料　1,065千円

役場庁舎と公民館の複合施設の整備

継続

役場庁舎と公民館を複合化し、防災拠点、行政拠点、地域コミュニティ拠点を集約することで、町民や地域の外からも人が集い、共に未来を創造できる居心地の良い空間を形成します。

◆基本設計および実施設計業務委託を公募型プロポーザル方式で選定・発注

・複合庁舎建築設計業務委託料　等　118,300千円

令和７年度一般会計当初予算額は、62億6,000万円

予算とは？

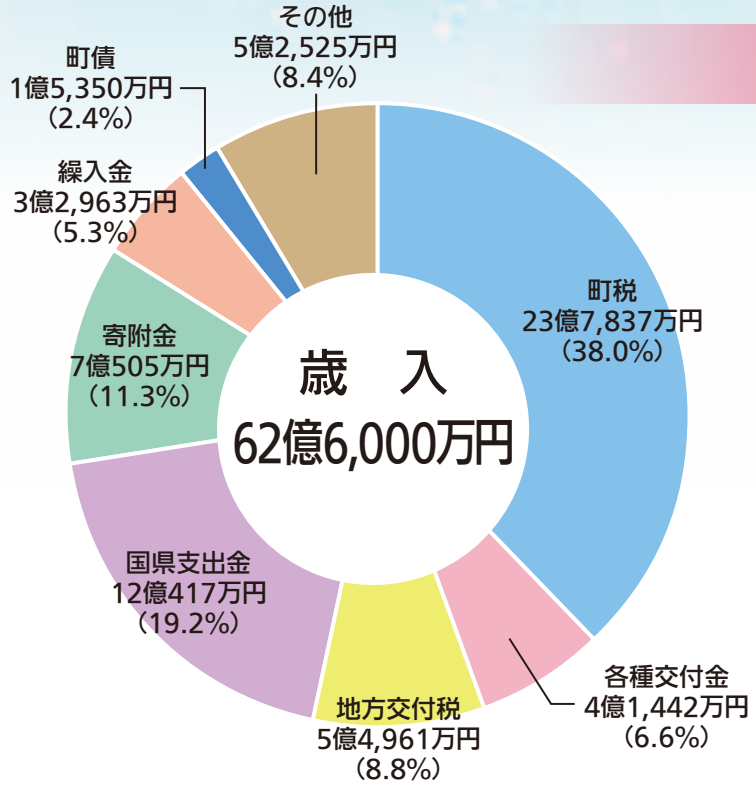
１年間でどれくらいの収入があるのか、どのような行政サービスをおこなうのかを計画したものです。
町に入ってくるお金を「歳入」、使うお金を「歳出」といいます。

歳　入

歳入として大きなウェイトを占めているのが、町民のみなさんからお預かりしている町税です。歳入全体の38.0%となっています。

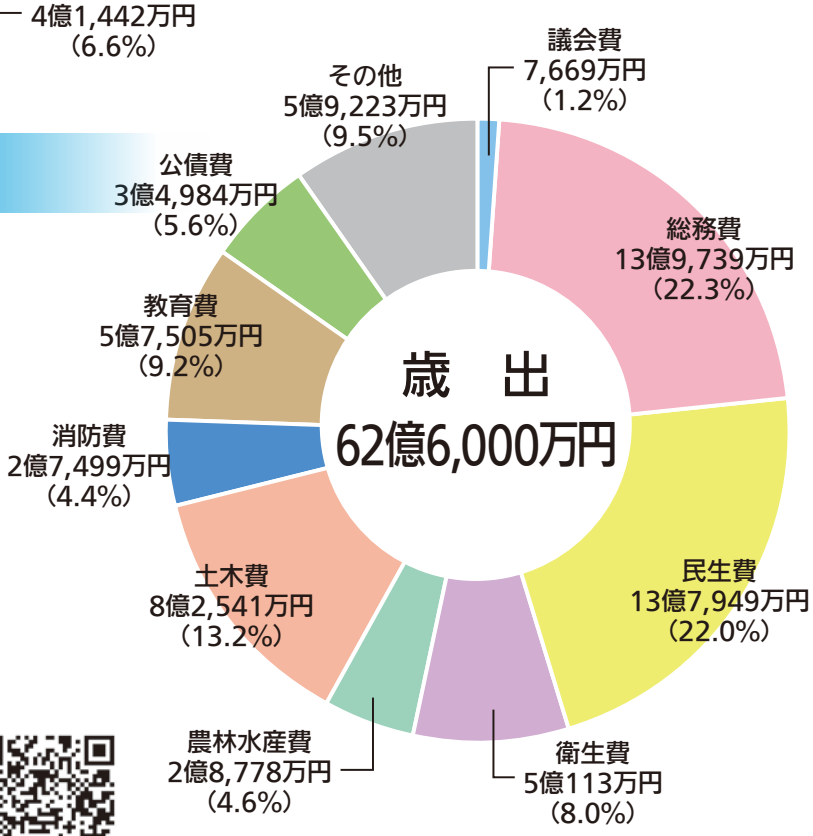
町税には個人・法人町民税、固定資産税、軽自動車税、町たばこ税があります。

これらの町税は、町民のみなさんのために使われることになります。



歳　出

歳出として主なものは、総務費・民生費となり、歳出全体の44.3%となっています。総務費については、複合庁舎建設に向けた設計費やふるさと応援寄附金にかかる経費、民生費については児童手当や障害福祉サービスにかかる扶助費が多くなっています。



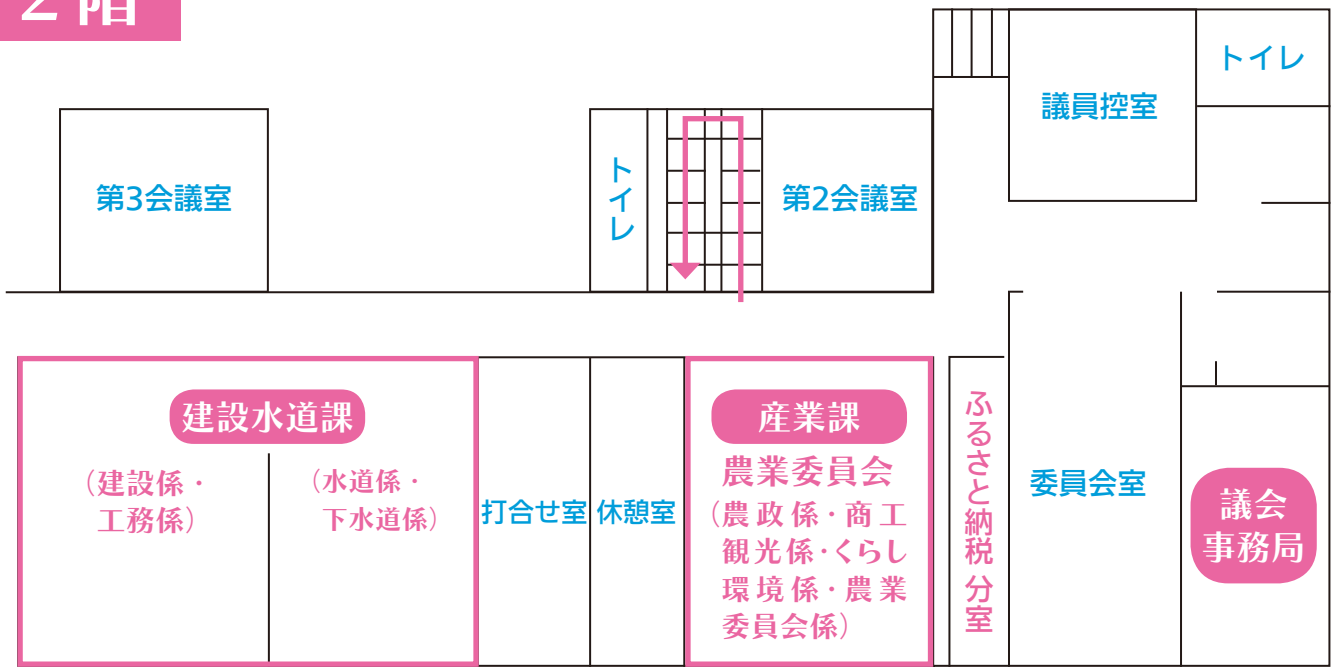
詳細な予算内容は、
町公式ホームページをご覧ください。

4月1日から役場組織の改編にともない、各課の業務が一部変更となりました

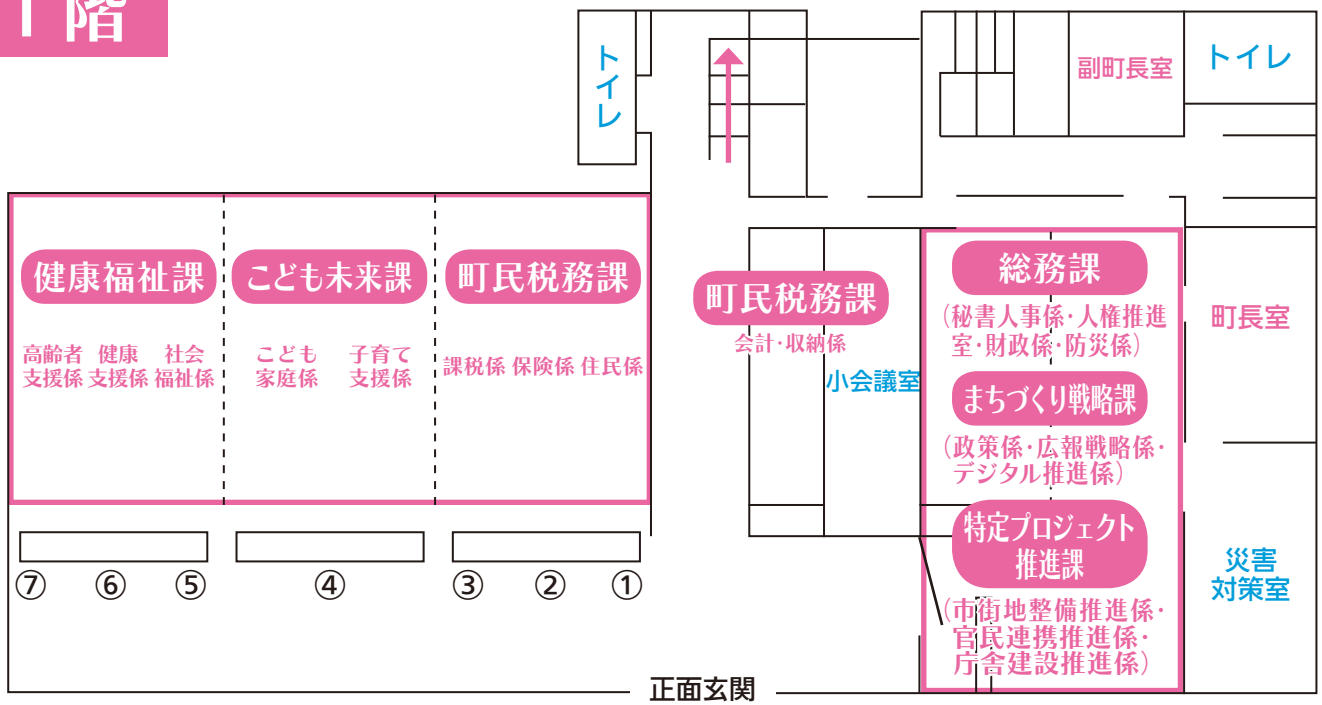
課名等		係名		主な事務
1	**総務課** TEL:84-1111 FAX:84-1478 E-mail:soumu@town.goka.lg.jp	1	秘書人事係	秘書、行政区、職員、給与、人事、選挙、定員管理
		2	人権推進室	人権啓発、男女共同参画、国際交流、多文化共生
		3	財政係	財政、資金計画、予算、庁舎維持管理、公有財産、物品管理、入札
		4	防災係	消防、水防、防災、自衛官募集、自衛隊協力会
2	**まちづくり戦略課** TEL:84-1111 FAX:84-1478 E-mail:kikaku@town.goka.lg.jp	5	政策係	企画政策、地方創生、行政改革、包括連携、移住定住、空き家等対策、地域公共交通
		6	広報戦略係	情報発信、広報紙、公聴、ふるさと納税
		7	デジタル推進係	DX、庁内システム、情報セキュリティ
3	**町民税務課** (住民係・保険係) TEL:84-1965 FAX:33-3413 (課税係・会計収納係) TEL:84-1966 FAX:33-3412 E-mail(共通):tyoumin@town.goka.lg.jp	8	住民係	戸籍、住基、マイナンバー、旅券発給、窓口案内、罹災・被災証明
		9	保険係	国民健康保険、国民年金、特定健診、後期高齢、医療福祉
		10	課税係	固定資産税、軽自動車税、町県民税、法人町民税、国民健康保険税、税証明、後期高齢者保険料
		11	会計・収納係	支出、収支・決算、出納、町税徴収・収納、滞納処分
4	**健康福祉課** TEL:84-0006 FAX:84-0149 E-mail:kenkou@town.goka.lg.jp	12	健康支援係	健康づくり、予防接種、医療、保健、各種検診
		13	社会福祉係	地域福祉、生活保護、障害者福祉、社会福祉、福祉給付金
		14	高齢者支援係	高齢者福祉、介護保険、包括支援センター、在宅福祉サービス
5	**こども未来課** TEL:84-3618 FAX:84-0149 E-mail:kodomo@town.goka.lg.jp	15	子育て支援係	少子化対策、結婚支援、祝い金支給、児童福祉、放課後児童、保育、児童手当、児童館管理、次世代育成支援、ヤングケアラー
		16	こども家庭係	こども家庭センター、妊産婦支援、母子保健、健診、要保護児童
6	**産業課** TEL:84-2582 FAX:33-3414 E-mail:sangyou@town.goka.lg.jp	17	農政係	農業振興、農業災害、担い手、廃プラ、病害虫、農協
		18	商工観光係	観光、イベント、多目的集会センター、地域商社、道の駅、商工会、工業クラブ
		19	くらし環境係	環境、廃棄物、動物、防犯、消費生活相談、特定外来、交通安全対策・指導、県民交通災害
		20	農業委員会係	農業委員会、農業者年金、農政活動推進
7	**建設水道課** (建設係・工務係) TEL:84-3346 FAX:33-3410 (水道係・下水道係) TEL:84-3000 FAX:84-0828 E-mail(共通):kensetsu@town.goka.lg.jp	21	建設係	国道・県道整備促進、町道等の維持管理、用地買収・補償、登記、境界査定、町道認定等
		22	工務係	町道・都市公園等の環境整備、資器材および機械の管理保管
		23	水道係	水道事業の経営、水道施設の整備・維持管理、水道料金
		24	下水道係	下水道事業の経営、下水道施設の整備・維持管理、下水道使用料
8	**特定プロジェクト推進課** TEL:84-3347 FAX:84-1478 E-mail:tokutei@town.goka.lg.jp	25	市街地整備推進係	開発、企業誘致、都市計画、屋外広告物
		26	官民連携推進係	官民連携
		27	庁舎建設推進係	庁舎等の建設
9	**教育委員会** (学校教育係) TEL:84-1462 FAX:84-1461 (生涯学習係) TEL:84-1460 FAX:84-1461 (スポーツ振興係〈B&G海洋センター内〉) TEL:84-3533 FAX:84-3534 E-mail(共通):kyouiku@town.goka.lg.jp	28	学校教育係	教育行政、教職員、教育内容、学校教材・保健・防災、学校給食・予算、設整備計画
		29	生涯学習係	社会教育、講座、文化財、青少年、公民館管理、町史、部活動地域移行、学校運営協議会
		30	スポーツ振興係	スポーツ指導、B&G管理運営、スポーツ振興
10	**議会事務局** TEL:84-1111 FAX:84-1138 E-mail:gikai@town.goka.lg.jp	31	議会係	議会運営、監査運営

庁舎案内図

2階



1階



【出先機関】

○中央公民館	教育委員会（学校教育係・生涯学習係）
○B&G海洋センター	教育委員会（スポーツ振興係）

ごかっ子応援プロジェクト

出産祝金対象の方

次のいずれかに該当する方

A. 出産日の１年前から五霞町に住所を有する方
B. 出産日以前に五霞町に住所があり、住所を有することとなった日から１年を経過した方

申請方法　町が定める申請書による申請が必要です。申請書は、こども未来課で受け取るか、町公式ホームページから印刷してください。
申請書と振込口座の通帳をこども未来課に持参してください。

申請期間　対象者Ａの場合：出産の日から３か月以内に申請
対象者Ｂの場合：住所を有することとなった日より1年を経過した日から3か月以内に申請

実　　績　令和４年度　23名　支給
令和５年度　19名　支給

詳細はこちらから

入学祝金対象の方

令和7年４月15日（よいこ）に五霞町に
住民票があり小学校等に1年生として
入学する児童の保護者

申請方法　町が定める申請書による申請が必要です。申請書は、こども未来課で受け取るか、町公式ホームページから印刷してください。
申請書と振込口座の通帳をこども未来課に持参してください。

申請期間　小学校等に入学した年度の7月31日(木)までとなります。

添付書類　五霞町立以外の学校に入学する場合は、在学証明書または学生証を申請書に添付してください。

実　　績　令和5年度　38名　支給
令和6年度　28名　支給

詳細はこちらから

※祝い金の支給には所定の条件があります。詳細についてはこども未来課にお問い合わせください。

◯**お問い合わせ**　こども未来課　子育て支援係　☎(84)3618(直通)
メールアドレス:kodomo@town.goka.lg.jp

国民健康保険に加入するとき・脱退するとき

国民健康保険は、他の健康保険に加入していない方や、生活保護を受けている方以外は加入する保険です。加入・変更・喪失などの事由が発生したとき、手続きは、自動的におこなわれないため、必ず14日以内の届出をしてください。なお、世帯主または同一世帯の方以外(代理人)が届出をする場合、委任状が必要です。

国民健康保険の加入

こんなとき	手続きに必要な書類
他の市区町村から転入したとき	・前住所地の転出証明書 ・マイナンバーカード
会社の健康保険の資格を喪失したとき(退職)	・健康保険の資格喪失証明書・退職証明書・離職票・雇用保険受給資格者証(退職年月日が確認できるもの)のうちいずれか一つ ・マイナンバーカード
健康保険の扶養認定から外れたとき	・健康保険の資格喪失証明書 ・マイナンバーカード
生活保護を受けなくなったとき	・保護廃止決定(変更)通知書 ・マイナンバーカード

国民健康保険の脱退

こんなとき	手続きに必要な書類
五霞町から転出するとき	・転出する方全員の国民健康保険被保険者証 (お持ちの方は資格確認書または資格情報のお知らせ)
会社などの健康保険に加入したとき	・保険を変更する方全員の国民健康保険被保険者証 (お持ちの方は資格確認書または資格情報のお知らせ) ・会社などの資格確認書または資格情報のお知らせ ・マイナンバーカード（保険を変更する方全員分）
死亡したとき	・死亡した方の国民健康保険被保険者証 (お持ちの方は資格確認書または資格情報のお知らせ)
生活保護を受けるようになったとき	・保護開始決定通知書・国民健康保険被保険者証 (お持ちの方は資格確認書または資格情報のお知らせ)

※加入・脱退の際は、マイナンバーカード・運転免許証やパスポートなど本人確認ができる書類を提示してください。
※国民健康保険の脱退の手続きをしないと国民健康保険税がかかり続け、世帯主にお支払いの義務が残ってしまいますので、必ず脱退のお手続きをお願いいたします。

○お問い合わせ　町民税務課　保険係　☎(84)1965(直通)

五霞町歴史シンポジウム

「五霞の先人を知る～縄文人骨と一色輝季～」

2月22日に、中央公民館において五霞町歴史文化シンポジウムを開催されました。町内外から約100名の方に参加いただき「今後もこういったイベントを開催して欲しい」「五霞町の色々なところを巡ってみたい」「五霞町をもっと知りたい」など五霞町や五霞の歴史に興味を持ってもらえる機会になりました。

ご協力いただいた各先生方、文化財を守る会や古文書クラブの方々、ありがとうございました。

第1部 「縄文時代の五霞について」(講師:和洋女子大学 准教授 小野 真嗣)
「冬木貝塚出土の縄文人骨」(講師:元 大妻女子大学 教授 真家 和生)
第2部 「一色輝季と一色神社」(講師:和洋女子大学 准教授 小野 真嗣)
第3部 五霞の歴史に関するパネルディスカッション
終了後 縄文人骨見学会

五霞町縄文人　復顔図

〇お問い合わせ　教育委員会　生涯学習係　☎(84)1460(直通)

五霞町の妊婦さんや子育て中の方へ

4月から子育て支援が変わります

●妊婦健康診査費用の助成拡充、1か月児健診費用の助成開始

妊婦健診は今まで14回分の助成をおこなっていましたが、15回以降についても助成をおこないます。1か月児健診については、令和7年4月1日以降に出生したお子さんの健診費用について、6,000円までを助成します。

※なお、妊婦健診の助成上限額についても変更となりますので、4月1日以前に妊娠届をおこなった方は、残りの受診券を差し替えます。母子健康手帳およびお手元の受診券をお持ちになって、④番窓口にお越しください。

※該当となる方には、こども未来課よりご案内を郵送します。
ご不明な点がありましたら、下記までお問い合わせください。

●母子手帳アプリ「はちっこ☆アプリ」を運用します

母子手帳アプリ 母子モ

・予防接種のスケジュールや健診結果の管理、地域の情報配信などをスマートフォンやタブレット、PC上でサポートするアプリです。

※はちっこ☆アプリは紙の母子健康手帳の代わりではなく、併用してお使いいただくものです。
健診や予防接種の際には、必ず紙の母子健康手帳を医療機関にお持ちください。

・右記二次元コードよりダウンロードをおこない、アカウントを新規登録し、ニックネーム、性別、郵便番号などのプロフィールを設定してご利用ください。

●お子さんに関する事業を変更します

3～4か月児健診（保健センターでの集団健診）　→　医療機関での個別健診となります。
(変更前)乳児一般健康診査として、①3～6か月　②9～11か月、各1回ずつ委託医療機関で健診を受けられる受診票を出生後に発行していました。
(変更後)①を利用して医療機関で受診していただくよう、時期になりましたらハガキでお知らせします。
よちよち相談(7～10か月児対象) →対象を5～6か月ごろのお子さまとその保護者の方とし、離乳食教室を兼ねて実施します。

〇お問い合わせ　こども未来課　こども家庭係　☎(84)3618(直通)

五霞町消防春季点検式

点検式

３月２日、春の訪れを感じる陽気のなか、中央公民館において、令和７年五霞町消防春季点検式が挙行されました。

消防団員や消防署員の職務遂行に必要となる動作等を点検し、規律を正し、団員の品位の向上と団結を強固にすることを目的に実施し、一糸乱れぬその姿から、消防団の結束力と日々の努力が伝わってきました。

表彰式

表彰式では、茨城県や消防協会から受けた表彰の伝達および町から感謝状の授与がおこなわれました。

今回受賞されましたみなさん、また団員を支えていただいているご家族のみなさん、誠におめでとうございます。

4月1日から 五霞町消防団新体制スタート!

五霞町消防団は、令和６年度まで１分団あたり24名の４分団と本部組織11名の計107名体制で活動していました。しかし、消防団員の適性年齢人口の減少や消防団員の職業の変化を受けて、日中の火災や災害時に対応できる団員が不足し、町の地域防災力の低下が懸念されていました。そこで、町と消防団本部では、検討を重ねた結果、令和７年度から新たな体制で五霞町消防団が活動することとなりました。

新体制のポイント

①機能別消防団の発足

日中の災害時に対応できる団員の不足に伴う地域防災力の低下を防ぐべく、機能別消防団を発足

②消防団の定員の変更

１分団あたりの定員を24名から18名へ変更

③階級の変更

１分団あたりの定員を変更したことに伴い、分団内の階級も変更

引き続き、町を災害から守るために活動してまいりますので、消防団に対するご支援ご協力をよろしくお願いします。

〇お問い合わせ　総務課　防災係　☎(84)1111(代表)

寄附・寄贈のお礼

ご厚意に対し、厚く御礼申し上げます。

横井電気工業株式会社から寄附（企業版ふるさと納税）がありました

2月27日に、横井電気工業株式会社から企業版ふるさと納税を活用したご寄附をいただきました。

いただいた寄附金は、地域の活性化が図られるよう活用を検討させていただきます。

〇**法人名**：横井電気工業株式会社

〇**所在地**：久喜市栗橋中央2丁目19番29号

〇**寄附金額**：100万円

会社ホームページ

五霞町 Topics まちのわだい

2/12

鈴木誠之さん(幸主在住)が町村民間自治功労者表彰受賞

昭和57年から現在に至るまで、統計調査員として、国勢調査、農林業センサスといった各種統計調査に積極的に関わるなど、統計行政の推進に多大な貢献をいただき、町村民間自治功労者表彰を受賞されました。

イベント・観光で五霞町を元気に！

五霞町地域おこし協力隊第2期生が着任

第2期生となる地域おこし協力隊（１名）を紹介します。地域おこし協力隊とは、人口減少や高齢化などの進行が著しい地域において、地域外の人材を積極的に受け入れ、「地域おこし」の支援をおこないながら、地域への定住・定着をはかる取り組みです。

【着任の抱負】

昨年、ごかマルシェや花火大会に参加し、この町がとても好きになりました。地域おこし協力隊として五霞町で活動できることがとてもうれしいです。

分からないことばかりなので、まずは町のみなさんとたくさんお話ししたいです。どうぞよろしくお願いします！

樋口愛さん
（東京都江東区から移住）

【イベント委員（公募）】

ごかマルシェや五霞ふれあい祭りなどのイベントでの企画運営をしたい、イベントを盛り上げたいという方をお待ちしています。町公式ホームページにて４月15日㈫から募集します。

【イベント運営費一部補助（公募）】

町内でイベントを開催したい、地域を盛り上げたいなどの団体等の方へ、イベント実施にあたり経費を一部補助します。

令和7年度開催イベントへの補助申請受付は４月15日㈫から４月30日㈬までになります。

- 申請は、町内の団体等の方に限ります。
- 申請された書類を審査し、補助金額を決定します。
- 予算には限りがありますので補助が受けられない場合もあります。
- 詳細は、町公式ホームページをご確認いただき、お申し込みください。

〇**お問い合わせ**　産業課　商工観光係　☎(84)2582(直通)

馬が嘶き、雄叫びが宙を舞う

中世の五霞

第3回 ごか町の歴史

伝承と史跡が語る中世の五霞

歴史が語られることもなく
静かに眠り続ける五霞の町

縄文から江戸時代にかけ、いつの時代でも五霞町は関東の歴史の真ん中にいた

幕開け　源平・鎌倉時代

中世の扉をこじ開けたのは源頼政と
五霞ゆかりの下河辺氏と渡辺党であった。

【源平時代】 以仁王(もちひとおう)を奉じ源頼政が打倒・平氏に起つ（源平合戦の始まり）

古河の【頼政神社】

- 藤原秀郷の子孫が荘園を開発し**下河辺氏**を名乗り、源頼政の郎党となる。兄**行平**は**古河**、弟**政義**は**五霞**に館を構える。
- 源頼政は宇治の合戦で敗れ自刃。その首は古河で祀られる。
- 行平は頼朝に「以仁王の令旨」を伝え、頼朝の挙兵に参加し、小手指ケ原（五霞）で源義広を破り、頼朝の関東制覇に貢献。

【生月塚と幸主名馬尊】

【鎌倉時代】 「宇治川の先陣争い」の名馬と五霞

- 「奥州藤原氏征伐」で源頼朝率いる人馬の大群が五霞の鎌倉街道を北上し、宇都宮から奥州へ。
- その帰路、「宇治川の先陣争い」で有名な名馬・**生月**(いけづき)は佐々木高綱の陣屋(幸主)で力尽き、**磨墨**(するすみ)は梶原景季の館(小福田)前の「する墨の池」で傷を癒した、との伝承があります。

【名月を愛でる景季と磨墨】

真っ盛り　南北朝・室町時代

五霞の地に「歴史的な神社仏閣」の花が咲く

- 五霞が属する下河辺庄は、その経済基盤の豊かさ故に、常に時の権力者から支配され続けました。
- 室町時代には足利氏の御料所となり、鎌倉から奉行の野田氏が派遣され、古河城にて当地を管理しています。
- 古河公方誕生時、野田氏は古河城を公方へ譲り、自身は**栗橋城（五霞）**に移り、以降１３０年間、公方を支えました。

浄土宗藤田派の本山「無量寿寺」 1314年

新田義貞が開基の「正徳寺」 1336年

3代鎌倉公方・足利持氏開基「法宣寺」 1392年

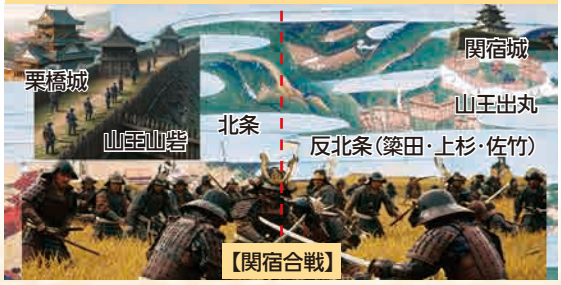
山王権現が夢枕の「東昌寺」 1429年

初代古河公方建立「天満宮」 1445年

終焉　関東戦国時代

- 公方派ｖｓ管領派が激突した関東戦国第一幕。共倒れの背後に忍び寄る北条の足音。
- 謙信の関東越山で始まる北条ｖｓ反北条の第二幕は、五霞を巻込み戦場としました。

合戦の戦場となった五霞　（1565～1573）



- 関宿城をめぐり、北条vs反北条の激しい争奪戦が三度繰り広げられ、五霞が戦場となりました。
- 三度目は、北条軍３万の猛攻に謙信や佐竹の援軍も間に合わず、簗田氏はついに力尽き、ここに、北条氏の北関東進出の拠点が確保されました。

栗橋城(五霞)が公方様の御座所になる　（1574～1581）

- 合戦後、五霞には北条氏照旗下の栗橋衆が常駐、北関東侵略の拠点となりました。
- この間、北条氏の手で**栗橋城**の掘割の拡充、**新宿**(小手指)や**新道**(関宿往還)も開発され、五霞が整備されました。
- 翌年、５代古河公方・足利義氏が栗橋城へ移座され、諸侯に栗橋様と呼ばれた。
- 又、足利氏姫様が誕生されている。

○お問い合わせ　教育委員会　生涯学習係／五霞町の文化財を守る会　☎(84)1460（直通）

児童館 こどものひろば

GOKA.JIDOUKAN
インスタグラム
はじめました

4月の行事予定

- 避難訓練　11日(金)
- ドッジボール　17日(木)
- にこにこ広場　25日(金)
- わくわく工作　30日(水)

南児童館　☎(84)3456

4月の行事予定

- みんなであそぼう　15日(火)
- ちびっこ広場・HAPPYママ'sCAFÉ　18日(金)
- ぴよぴよ広場・避難訓練　22日(火)
- ハッピークラフト　23日(水)

西児童館　☎(84)2321

～南児童館「南児童館においでよ」～

とんがり屋根のかわいい南児童館。工作、運動、読書など毎日楽しく遊べる施設です。お友だち同士で勉強する場所として利用するお子さんもいます。

子どもたちに色々な経験をして欲しいという思いから毎月行事をおこなっています。一番人気の行事は「ドッジボール」です。

一人でも、大勢でも自由に楽しめる遊び場です。初めての方も大歓迎です。どんどん遊びに来てください。

～西児童館「笑顔いっぱい小学生」～

いよいよ新年度がスタートします。生活が変わるこの時期は、ドキドキわくわくしますね。

4月はみんなで遊んだり工作をしたりする行事を予定しています。新1年生になるお友だちの中には、もしかしたら児童館を知らない子もいるかもしれません。私たち職員にとっても、新しい出会いにわくわくする季節です。初めてのお友だちも大歓迎！ぜひ一緒に遊びましょう。

今年度もみんなの笑顔がたくさん見られますように！楽しみにしています。

もしものときの小児医療情報

◆小児医療輪番制

小児輪番病院は、入院治療を必要とする子どもの救急医療を行っています。受診される際は、必ず、事前に医療機関へ電話で相談してください。

Please call the following contact in advance
when you want to have a consultation to the doctor.

輪番日
月～土曜日：午後６時～午後11時
日・祝：午前９時～午後４時 ※第３日曜日：休診日

日	月	火	水	木	金	土
		4/1 西	2 西	3 西	4 赤	5 西
6 西	7 西	8 古	9 西	10 西	11 赤	12 西
13 友	14 西	15 古	16 西	17 西	18 赤	19 西
20 休診	21 西	22 古	23 西	24 西	25 赤	26 西
27 友	28 西	29 赤	30 西			

西：茨城西南医療センター病院（境町）　☎(87)8111
赤：古河赤十字病院（古河市）　☎(23)7111
友：友愛記念病院（古河市）　☎(97)3000
古：古河総合病院（古河市）　☎(47)1010

※輪番の実施時間外の外来については、筑波メディカルセンター病院☎029(851)3511で小児救急医療を対応しています。

小児二次救急輪番についての詳細は、ホームページをご覧ください。

◆茨城県救急医療情報システム

「小児輪番検索」から、休日や夜間の子どもの急病時に対応している医療機関を検索できます。

◆茨城子ども救急電話相談

受付時間：24時間365日
短縮ダイヤル：☎#8000
または☎050(5445)2856

ごかのお知らせ No.595

役場の代表電話は☎(84)1111です

おしらせ

五霞町納税等記録票

町の税金や上下水道料金などの年間スケジュールが記載されている「五霞町納税等記録票」は町民税務課会計・収納係の窓口に備え付けてあります。また、町公式ホームページからダウンロードできますのでご利用ください。

○お問い合わせ
町民税務課　会計・収納係
☎(84)1966（直通）

特定健診・がん検診の申し込みをお忘れなく

令和7年度特定健診・がん検診の申し込みを受付けています。対象者の方には申し込みハガキを送付していますので、ご希望の際は申し込みを忘れないようお願いします。

【申込方法】

○ハガキ申し込み・返信期限
・申し込みハガキに記入のうえ返信
※4月25日㈮必着

○インターネット予約
4月2日㈬午前9時から
4月11日㈮午後5時まで
・インターネット予約を完了した方はハガキ返信不要です。
※予約枠に上限があります。

○お問い合わせ
町民税務課　保険係
☎(84)1965（直通）
健康福祉課　健康支援係
☎(84)0006（直通）

町税の猶予制度があります

猶予制度とは、町税を一時に納付することができない場合、または財産の差押や売却を直ちにすることにより、その事業の継続もしくは生活の維持を困難にする恐れがある場合に利用できる制度で「徴収の猶予」と「換価（売却）の猶予」があります。

○徴収の猶予の要件
・災害、盗難、病気などにより一時に納付することができないとき
・事業の休廃止、事業上の損失等により一時に納付することができないときなど

○換価（売却）の猶予の要件
・納税について誠実な意思を有している人が、町税を一時に納付することにより事業の継続または生活の維持を困難にする恐れがあるとき
・猶予を受ける町税以外の町税に滞納がないとき
・4月1日以後に納期限が到来する町税で、その町税の納期限から6か月以内に申請書が提出されたときなど
※詳細については左記までお問い合わせください

○お問い合わせ
町民税務課　会計・収納係
☎(84)1966（直通）

人間ドック・脳ドック検診補助金

令和7年度の人間ドック・脳ドック検診者への補助金の申請を受付けます。検診を希望される方は、次のとおり申請してください。

【共通事項】

○対象者　次の全ての要件に該当する方に限ります
①4月1日現在に五霞町国民健康保険に加入している方
②検診を受診する日に30歳以上74歳以下の方
③町が指定する医療機関で受診する方
④過年度の国民健康保険税を完納している方

○補助金　1人15，000円

○注意点
・人間ドック検診を受診される方は、特定健康診査は受診できません。
・補助金の交付を決定した方には、受診券をご自宅に郵送します。
・検診の予約をする場合は、受診券がお手元に届いてからお願いします。
・受診前に国民健康保険を脱退された場合は助成は受けられません。

【インターネットによる受付】

○受付期間
4月1日㈫午前8時30分～
4月15日㈫午後5時15分まで
（24時間受付）

申し込みフォーム

※申込時の通信料は、個人負担となります

○受付期間・受付窓口
・4月7日㈪～4月11日㈮
・町民税務課②窓口（役場閉庁日を除く）

○持参するもの　国民健康保険証

○お問い合わせ
町民税務課　保険係
☎(84)1965（直通）

就学援助

町内の小中学校に在学する児童生徒のいるご家庭で、経済的な理由（所得状況等）により就学させることが困難な場合は、学用品費等の一部を援助する制度があります。詳しくは、4月中に教育委員会までお問い合わせください。

○お問い合わせ
教育委員会　学校教育係
☎(84)1462（直通）

令和7年度 乳がん・子宮頸がん集団検診

6月・8月に、保健センターで実施する集団検診は、完全予約制となっています。希望される方は、『予約申込』を確認のうえ、お申し込みください。

○検診日

・6月5日㈭・6日㈮・8日㈰
・8月22日㈮・24日㈰

【乳がん検診】

○対象者 30歳以上の女性

○検査方法 超音波検査またはマンモグラフィ検査

○検査料（自己負担金額）

・30歳～69歳　1，000円
・70歳以上　500円
・マンモグラフィ2方向　2，000円

※マンモグラフィ2方向は、40歳、42歳、44歳、46歳、48歳の方が対象です。

【子宮頸がん検診】

○対象者 20歳以上の女性

○検査方法 子宮頸部の細胞診

○検査料（自己負担金額）

・20歳～69歳　1，000円
・70歳以上　500円

※年齢は令和7年4月1日時点の年齢が基準となります。

※生活保護を受けている方は、いずれの検診も無料となります。

○予約申込

【電話予約】

4月24日㈭・25日㈮
午前9時～午後5時
予約専用コールセンター
☎0570(077)150

※役場での予約申込はできませんので、ご注意ください。

【インターネット予約】

4月24日㈭午前9時～5月2日㈮午後5時まで(24時間受付)

※注意事項・詳細については町公式ホームページをご確認ください。

○お問い合わせ

健康福祉課　健康支援係
☎(84)0006（直通）

帯状疱疹（ほうしん）ワクチンの接種費用助成

【帯状疱疹】

予防接種法のB類疾病に位置づけられ、4月1日から定期接種が開始されます。

帯状疱疹とは、神経に沿って痛みや発疹が帯状に現れる皮膚の病気です。子どものころ水痘帯状疱疹ウイルス(水ぼうそう)に感染したことがある人は、ウイルスが長期間、体の中に潜伏感染しており、加齢や疲労などにより免疫力が低下したときに帯状疱疹として発症する可能性があります。

○対象者

令和7年度に次の年齢になる方

65歳	昭和35年4月2日～昭和36年4月1日生まれ
70歳	昭和30年4月2日～昭和31年4月1日生まれ
75歳	昭和25年4月2日～昭和26年4月1日生まれ
80歳	昭和20年4月2日～昭和21年4月1日生まれ
85歳	昭和15年4月2日～昭和16年4月1日生まれ
90歳	昭和10年4月2日～昭和11年4月1日生まれ
95歳	昭和5年4月2日～昭和6年4月1日生まれ
100歳	大正14年4月2日～大正15年4月1日生まれ
101歳以上	大正14年4月1日以前に生まれた方

○助成金額・助成および接種回数

【乾燥弱毒生水痘ワクチン(生ワクチン)】　4，000円(1回)
【乾燥組替え帯状疱疹ワクチン(組替えワクチン)】　11，000円(2回)

○接種期間

4月1日㈫～令和8年3月31日㈫

○接種方法

委託医療機関での個別接種になります。かかりつけ医など委託医療機関以外で接種をする場合は、接種後、必要書類をそろえて、健康福祉課　健康支援係に助成金の申請をしてください。

【申請に必要な書類】

・医療機関が発行した領収書
・通帳、本人確認書類
・医師記入欄に記載のある予診票（原本または写し）

その他、申請者と口座名義人が異なる場合は、印鑑が必要となります。代理の方が申請をする場合は、代理人の本人確認書類も必要です。

【申請期限】

令和8年4月10日㈮まで（役場閉庁日を除く）

○予診票

助成の対象となる方には、4月中に予診票をご自宅へ郵送します。

○お問い合わせ

健康福祉課　健康支援係
☎(84)0006（直通）

狂犬病予防集合注射の実施

現在、犬を飼っていて登録していない、注射を受けさせていない犬はこの機会に予防注射をおこなってください（現在獣医にかかっている場合は、医師の指導に従ってください）。

○持参する物

【登録が済んでいる飼い犬の場合】

①狂犬病予防注射済票交付申請書（3月中旬に郵送したはがき）

※狂犬病予防注射済票交付申請書（はがき）を忘れてしまうと注射することができませんので、忘れずにご持参ください。

②狂犬病予防注射料　3，000円

③注射済票交付手数料　350円

【登録が済んでいない飼い犬の場合】

①狂犬病予防注射料　3，000円

②注射済票交付手数料　350円

③登録手数料　2，000円

※代金お支払いの際、お釣りが出ないようご協力ください。

※その他、ふんを片付ける際に必要なスコップ、ビニール袋等をご持参ください。

日時		場所
4月4日㈮	午後1時10分から2時10分まで	五霞町役場
	午後2時30分から3時15分まで	ふれあいセンター
	午後3時35分から4時20分まで	川妻生活改善センター
4月6日㈰	午前9時00分から10時00分まで	五霞町役場
	午前10時20分から11時20分まで	原宿台2丁目集会所

○お問い合わせ
産業課　くらし環境係
☎(84)2582（直通）

消火栓の点検

消防署では、火災などの災害に備えて、水道管に設置された消火栓の点検をおこないます。災害時に迅速に対応するために不可欠なものですので、みなさんのご理解ご協力をお願いします。点検の際に消火栓を開くため、ごくまれに水道水が濁ることがありますが、少しの間蛇口を開けておくことで濁りは解消されます。

※濁りがとれない場合は建設水道課までお問い合わせください。

○実施期間
4月1日㈫～6月30日㈪

○実施箇所　五霞町全域

○お問い合わせ
建設水道課　水道係
☎(84)3000（直通）
古河消防署　五霞分署
☎(84)0628

相談

4月の相談窓口

【消費生活相談】
消費生活相談窓口は境町と共同開催しています。

○日時・場所（五霞町）
4月3日㈭
午前9時～午後4時30分（正午～午後1時を除く）
役場1階　小会議室

※4月より五霞町では、毎月1回の開設になりますのでご注意ください。

○日時・場所（境町）
毎週火・水曜日（祝日、年末年始は除く）
午前9時～午後4時30分（正午～午後1時を除く）
境町社会福祉協議会

○お問い合わせ
産業課　くらし環境係
☎(84)2582（直通）

【こども・おとなふくし心配ごと相談】

○日時　4月8日㈫
午後2時30分～午後4時

○場所　役場1階　小会議室

○お問い合わせ
健康福祉課　社会福祉係
☎(84)0006（直通）

【働くことの悩み無料相談会】

○日時　4月8日㈫
午後2時～午後4時
※前日午後4時までの予約制

○場所　五霞町多目的集会センター相談室

○対象　就職の悩みがある15歳～49歳までの方または保護者・関係者

○予約・お問い合わせ
厚生労働省委託事業　いばらき県西サポートステーション
☎0296(54)6012

募集

五霞町食生活改善推進員養成講習会

「食」を中心とした健康づくりボランティアの養成講習会を開催します。健康に関心のある方、料理が好きな方、ボランティアに興味のある方、ぜひ講習会に参加してみませんか。

○内容　講話・調理実習・健康教室への参加等

○対象者　町内在住の方

○定員　10名程度

○受講料
1，000円（テキスト代）
※調理実習参加時には、別途材料費をいただきます。

○申込期限　4月25日㈮まで

○申し込み・お問い合わせ
五霞町食生活改善推進会事務局（健康福祉課内）
☎(84)0006（直通）

地域おこし協力隊活動報告 No.8

みなさんこんにちは！五霞町地域おこし協力隊の荒木です。

ついに令和7年度が始まりました！本年度もどうぞよろしくお願いします！

さて、OHANAMIごかマルシェ2025はお楽しみいただけましたでしょうか？

（原稿作成時期は2月なので、今年は開花と晴天に恵まれますよう願ってやまないです）

今年は、イベント実行委員会が「マルシェ×癒し」をテーマに創り上げたイベントとなり、町民のみなさんに喜んでいただけますよう、準備してきましたので、きっと想いは届いていると信じております！

その他、OHANAMIごかマルシェ2025の運営準備と並行して、既存のイベント以外の企画構想や準備をおこなってきました！

音楽の力を掛け合わせて道の駅ごかを活性化させたいという、個人的な想いがあります！

具体的になりましたらご案内させていただきます！

さあ、本年度の地域おこし協力隊は「一般社団法人ごかみらいLab」に属し、引き続き五霞町の発展のためにイベント観光を盛り上げていきますので、今後ともよろしくお願いします！！

本を読もう！図書室へ行こう！

○中央公民館図書室
［火曜日～金曜日］午前９時～午後８時
［土・日曜日・祝祭日］午前９時～午後５時
月曜日休館（祝日の場合、翌日休館）

ゲーテはすべてを言った

鈴木結生／著
〔朝日新聞出版〕

第172回芥川賞受賞作

高名なゲーテ学者、博把統一は、一家団欒のディナーで、彼の知らないゲーテの名言と出会う。ひとつの言葉を巡る統一の旅は、創作とは何か、学問とは何か、という深遠な問いを投げかけながら、読者を思いがけない明るみへ誘う。

架空犯

東野圭吾／著
〔幻冬舎〕

「まるで幽霊を追いかけているようだ」焼け落ちた屋敷から見つかったのは、都議会議員と元女優夫婦の遺体だった。華やかな人生を送ってきた二人に何が起きたのか。

『白鳥とコウモリ』の世界再び??シリーズ最新作。

藍を継ぐ海

伊与原新／絵
〔新潮社〕

第172回直木賞受賞作

なんとかウミガメの卵を孵化させ、自力で育てようとする徳島の中学生の女の子。人間の生をはるかに超える時の流れを見据えた、科学だけが気づかせてくれる大切な未来。きらめく全五篇。

○お問い合わせ　教育委員会　生涯学習係　☎(84)1460(直通)

子ども家庭センター「八っこ」

わくわくクラブ

色とりどりの花が咲き競う、美しい季節を迎えました。みなさんはいかがお過ごしですか？まもなく新年度を迎えるごか子育て支援センター。今回は人気のわくわくクラブについてご紹介させていただきます。

令和6年度より、五霞幼稚園・保育園に親しんでもらえるようスタートしたわくわくクラブは、1歳児、2歳児の未就園児のお子さんを対象とし、年間10回程度おこなっています。活動内容としては、保育者やお友だちと一緒に季節に合わせた製作をしたり、戸外遊びをしたり、お散歩に行ったりします。

また、園行事に参加し、在園児と触れ合うなど、園生活を体験します。

5月の初めての登園の時にはおうちの人と離れるのが不安だったお友だちも回数を重ねるごとに笑顔が増え、楽しく通ってくれるようになり、子どもたちの成長を保護者の方とたくさん共有することができました。おうちの人と離れても保育者やお友だちと過ごす楽しさを知ってもらい、幼稚園や保育園は楽しいところだと安心してもらえたら嬉しいです。

令和7年度のわくわくクラブは5月よりスタートします。元気なお友だちに会えるのを楽しみにしています。お気軽にお問い合わせくださいね。

食改さんによる 健康レシピ Vol.27

えびとアスパラの三角春巻き

材料【4人分】

アスパラガス	4本
むきえび	240g
片栗粉	適量
酒	大さじ1
春巻きの皮	8枚
小麦粉	小さじ1
水	小さじ1
油	大さじ4

作り方

①材料を切る。下準備をする。
- アスパラガス：硬い部分の皮をむき、8等分に切る。
- えび：背わたをとり、片栗粉をまぶして洗う。水気をふき取り、粗く刻み酒をもみ込む。
- 春巻きの皮：縦に4つに切る。

②春巻きの皮にえびとアスパラガスをのせ、手前から三角形に折りたたむ。水で溶いた小麦粉を巻き終わりにぬり、とめる。

③フライパンに油を熱し、両面こんがり焼き色がつくまで揚げ焼きにする。

栄養価（1人分）	エネルギー	たんぱく質	脂質	炭水化物	塩分相当量
	252kcal	10.4g	11.9g	20.8g	0.5g

ポイント

アスパラガスは、春から夏にかけて旬の時期を迎える“緑黄色野菜”です。緑色のアスパラガスには、免疫力を高めるカロテン・ビタミンC・ビタミンE、体の調子を整えるビタミンB群が多く含まれています。また、疲労回復の効果があるアスパラギン酸も含まれています。

えびには、筋肉・髪・爪など体の組織の材料になるたんぱく質や血液中のコレステロール・中性脂肪を減らしたり、疲労回復に役立つタウリンが含まれています。

4月は新年度を迎え、新しい環境での生活が始まる方もいると思います。いつの間にか心も体もヘトヘトに・・。そんなときにもぴったりなメニューです。まずはしっかり食べて、しっかり寝て、元気にすごせるといいですね。

2025年 4月 お知らせカレンダー

五霞町公式SNS 更新しています。

日	月	火	水	木	金	土
		1 缶　類	2 可燃ごみ	3 消費生活相談 (役場1階小会議室) びん類・ペットボトル	4 狂犬病予防集合注射 (17ページ参照) 可燃ごみ	5 道の駅ごか20周年イベント
6 狂犬病予防集合注射 (17ページ参照) 道の駅ごか20周年イベント	7 道の駅ごか定休日 可燃ごみ	8 こども・おとなふくし心配ごと相談 (役場1階小会議室) ヨガ教室 (ふれあいセンター) 紙　類	9 可燃ごみ	10 生花教室 (ふれあいセンター) 不燃性粗大ごみ	11 避難訓練 (南児童館) 可燃ごみ	12 【予約制】 マイナンバーカード申請・交付 (午前9時～正午) (役場①窓口)
13	14 可燃ごみ	15 みんなであそぼう (西児童館) 缶　類	16 【予約制】 すくすく相談 (保健センター) 可燃ごみ	17 ドッジボール (南児童館) びん類・ペットボトル	18 ちびっこ広場 HAPPY ママ's CAFÉ (西児童館) 可燃ごみ	19
20	21 道の駅ごか定休日 可燃ごみ	22 ぴよぴよ広場 避難訓練 (西児童館) ヨガ教室 (ふれあいセンター) 可燃性粗大ごみ	23 ハッピークラフト (西児童館) よちよち相談 (保健センター) 可燃ごみ	24 生花教室 (ふれあいセンター) 不燃ごみ	25 にこにこ広場 (南児童館) 可燃ごみ	26
27 【予約制】 マイナンバーカード申請・交付 (午前9時～正午) (役場①窓口)	28 可燃ごみ	29 昭和の日 缶　類	30 わくわく工作 (南児童館) 【予約制】 乳幼児健康相談 (保健センター) 可燃ごみ			

【今月の表紙】

「魅力アップアドバイザー」猿橋英之さんのサプライズ企画のもと、五霞中学校にサプライズゲストとして、おもしろ荘2025優勝「ネコニスズ」に来ていただきました！

4月の納税

▶納期限… 4月30日㈬まで

固定資産税	1期	会計収納係	☎(84)1966
町県民税	随時	会計収納係	☎(84)1966
国民健康保険税	随時	会計収納係	☎(84)1966
後期高齢者医療保険料	随時	会計収納係	☎(84)1966
介護保険料	随時	高齢者支援係	☎(84)0006

町公式ホームページ

人口と世帯
3月1日現在
住民基本台帳から

総人口　7,884人(406人)　男　4,073人(273人)　世帯数　3,443世帯(304世帯)
前月比 -15人 (+2人)　女　3,811人(133人)　( )内は外国人登録で内数

ご意見・ご要望をお待ちしています。 まちづくり戦略課広報担当☎(84)1111(内線214) ✉kikaku@town.goka.lg.jp